

2009年度

科目名	社会システム論A		
担当教員	箱田 徹		
配当	人社3	コード	54470
開期	前期	講時	金曜日4限
		単位数	2
授業テーマ	グローバル化と人の移動 日本の移民・難民問題の歴史と現状		
目的と概要	日本の移民・難民問題の歴史と現状を振り返ることで、皆さんたち学生のお大半が、普段の生活の中ではほとんど意識することのない「国境」の問題を浮かび上がらせることが目的です。授業は講師による講義と、参加者による発表・報告を織り交ぜながら行います。		
成績評価法	平常点、授業での貢献(発言、報告など)、試験により総合的に評価します。		
テキスト	特に定めません。適宜資料を配付します。		
参考書	講義の中で指示します。		
履修に当たっての注意・助言	積極的な授業参加を期待します。		
講義計画			
第1回 オリエンテーション:なぜ「人の移動」が問題なのか 第2回 移民とはだれか 第3回 難民とはだれか 第4回 日本の難民問題とその現状(1) 第5回 日本の難民問題とその現状(2) 第6回 日本の難民問題とその現状(3) 第7回 国境とパスポートをめぐる問題(1) 第8回 国境とパスポートをめぐる問題(2) 第9回 中間まとめ 第10回 日本の出入国管理体制(1) 第11回 日本の出入国管理体制(2) 第12回 日本の外国人労働者受入政策の歴史と現状(1) 第13回 日本の外国人労働者受入政策の歴史と現状(2) 第14回 日本の外国人労働者受入政策の歴史と現状(3) 第15回 まとめ			